

2019年11月29日

アーミン・ザナー 声楽公開レッスン

中目黒・代官山キャンパス C401 教室

バリトン歌手でギルドホール音楽院声楽主任の声楽公開レッスンが、中目黒・代官山キャンパスで行われた。教室は多くの学生で埋まった。



長身で二枚目のザナー先生は、自らが身振り手振りを交え指導するだけでなく、歩きながら歌わせたり、黒板に絵を描かせながら歌わせたり、ピアノを持ち上げながら歌わせたり・・・まるでオペラの立ち稽古のようで、見ていておもしろかった。

受講生は、大学3年生から大学院2年生の4名。

濱本佳蓮さん（大学3年）『トスカ』より“歌に生き、愛に生き”

樋口有咲さん（大学4年）『ランメモールのルチア』より“あたりは沈黙に閉ざされ”

大橋美里さん（大学院1年）『ローエングリン』より“エルザの夢 ひとり寂しく悲しみの日々を”

池澤真子さん（大学院1年）『イドメネオ』より“お父様、お兄様、さようなら”



濱本さん



樋口さん



大橋さん



池澤さん

特筆すべきは、これら名曲にして難曲をみな見事に歌いこなし、同時に講師の指導に即座に反応していったことだ。優れた実力と可能性をもった学生たちがよき指導者によって、さらに輝きを増す様子を目のあたりにすることができた。